今治市MICE施設整備等事業に係る需要予測調査

事業概要書

MICEやイベント誘致だけでなく、地域スポーツ、会議、学習活動など、地域の皆さまが日常的に利用できる多機能施設を整備するプランを示しております

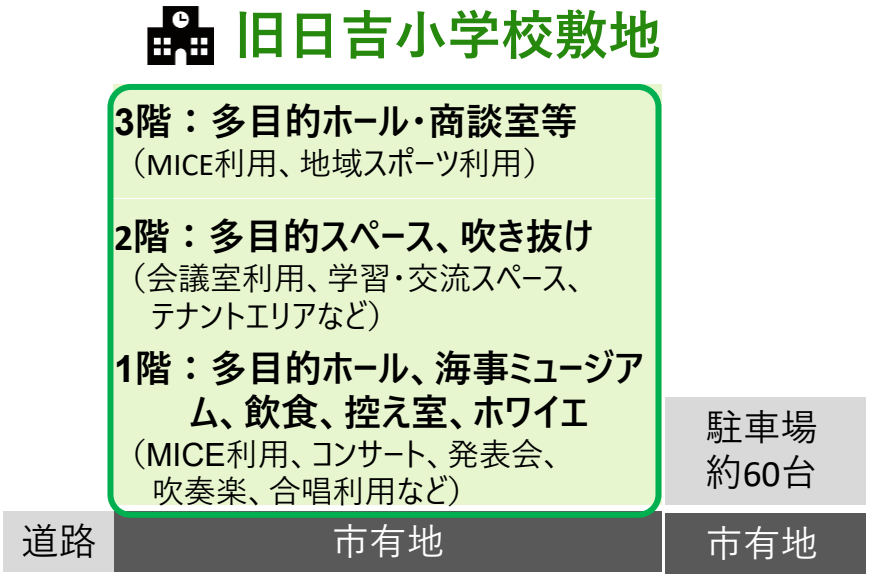
施設構成（案）

- 3F
- 多目的ホール(2,200㎡)※2
  - 展示・イベント等
  - 地域スポーツ利用
- 会議エリア・応接室(200㎡)

2F
- 吹抜けスペース
- 多目的スペース(800㎡)※1
  - 会議室利用
  - 交流スペースとしての利用
  - 学習室エリア

1F
- 多目的ホール(1,400㎡)
  - 講演会・発表会などのMICE利用
  - 音楽利用（コンサート、ピアノ発表会、吹奏楽、合唱、演劇、舞踊等）
- 控室・ホワイエ(200㎡)
- 軽食・カフェ(120㎡)
- 海事ミュージアム(200㎡)

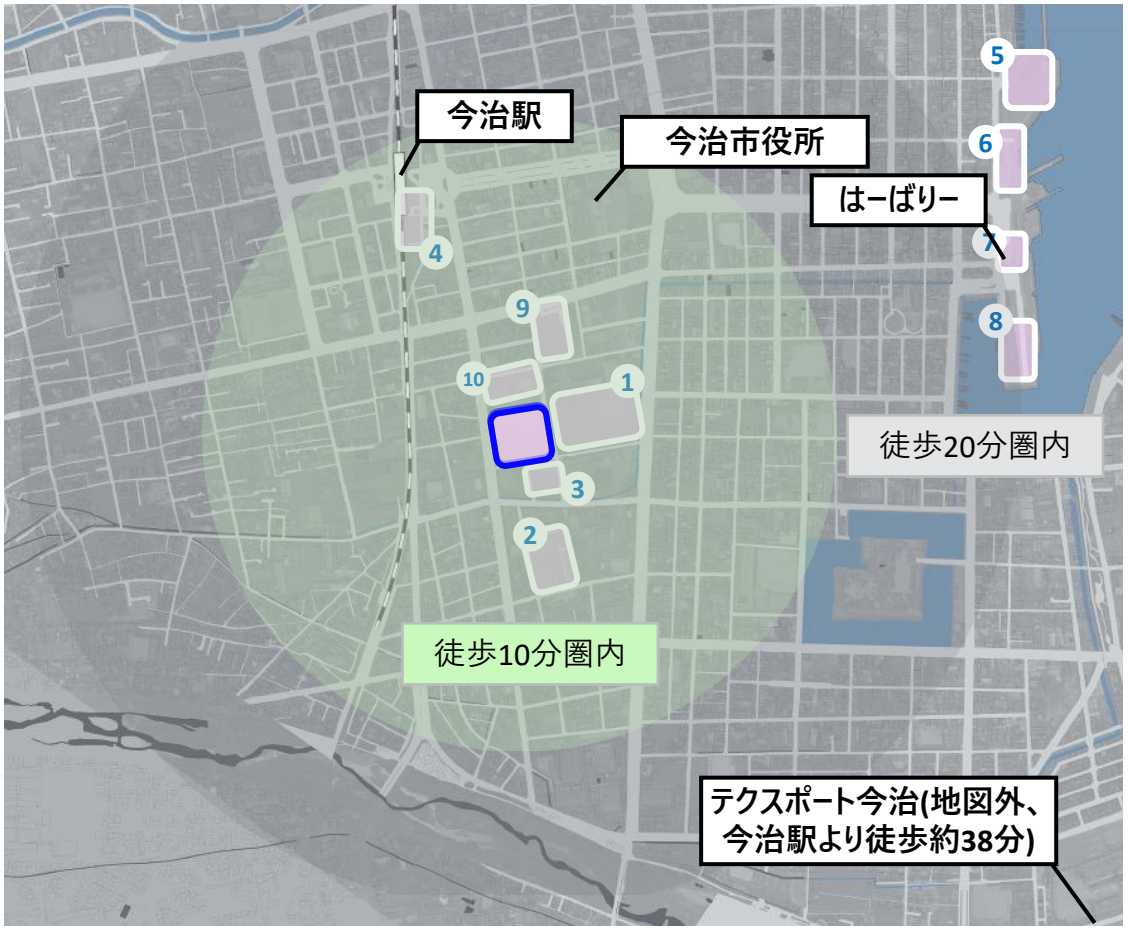
※1多目的スペースは間仕切りを使用することで、大会議室、中会議室に転換が可能
※2現時点でバスケットボールコート(移動式ゴール)最大3面、バレーボールコート最大3面分のスペースを想定



© 2026. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

施設周辺には既存駐車場が集積しており、新たな大規模駐車場整備に頼らず、地域資源を有効活用しながら来訪者の受入れを図ります

施設整備予定地における周辺の立地状況



#	台数	所有者
1	約240台	今治造船 ※約500台を網羅
2	約140台	
3	約80台	今治地域地場産業振興センター
4	約75台	今治市
5	約190台	
6	約100台	
7	約35台	
8	約80台	
9	計画中	
10	計画中	
合計：約940台 **※有料駐車場の活用も要検討**		

※整備予定地は、旧日吉小学校跡地です

© 2026. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.

地域の皆さまの学習・交流・スポーツ活動の場を確保しながら、MICEや展示会等の開催を通じて新たな人の流れを創出します

新施設の利用イメージ

⑤ホール(3F) 講演会や展示利用のほか、バスケ、フットサル、ランニング、テニスなど、市民が様々な用途で利用できる室内スポーツフロア

外観イメージ　意匠設計は、MICE施設でありながらも海事都市今治を象徴するような特徴的かつランドマークデザインを想定





出典：ポートメッセなごやHP



←大型展示イベントの開催例（西日本総合展示場）

出典：北九州観光コンベンション協会HP



←出島メッセでバスケットボール大会を開催

出典：公益財団法人松園尚己記念財団大会レポート

④会議室・多目的スペース 人材育成や産業振興・PRの場や会議や習い事等の多目的空間



出典：THE KEGO CLUB HP



←多目的スペースで会議やダンス等カルチャースクール

出典：オフィス de ダンス | 健康経営ラボ

①ホール(1F) 音楽利用可能な多目的ホール空間に即時転換可能　例：天平ホール



出典：奈良コンベンションセンターHP

②飲食フロア イベントなど様々な目的を持った来館者同士が交流や地元の食材を使用した食文化を発信



出典：福岡国際会議場HP

③ミュージアム 海事・海運産業の歴史や文化、今治の海事都市としての歩みをストーリー性をもって発信する約200㎡のミュージアム（例：茶づなミュージアム）





出典：宇治市HP

© 2026. For information, contact Deloitte Tohmatsu Group.